

令和6年6月25日発行

編集・発行

南山見地域づくり協議会

富山県南砺市川原崎15

南山見交流センター

TEL・FAX (0763) 82-5176

mail:minamiyamami.kmn@gmail.com

ハ乙女



(富山新聞 R6.3.15)

『次代につなぐ郷土誌南山見』の発刊

ふるさとの歴史文化調査委員会委員長 富田利通

南山見地域づくり協議会設立に際し始まった「郷土誌」の編さん事業。お陰様で、予定どおりこの三月に、設立五周年記念として発刊することができました。

二月二十九日、歴史文化調査委員全員で納本・完成を喜び、各町内会あての梱包作業を実施。三月七日には編集委員によるマスコミへの発表、翌八日からは町内会長さんの手をお借りして地区の全世帯への配付を行わせていただきました。そして、四月二十日の地域づくり協議会定期総会終了後には発刊祝賀会が開催され、地区の皆様方に広く喜んでいただけたことを大変嬉しく思います。これまでのご支援ご協力に、改めて感謝申し上げます。

さて、編さんの五年間、日本社会は大きく変化した感があります。とりわけ新型コロナウイルス感染症によって、関わりが長く制限され、つながりが希薄化したことから、冠婚葬祭等、地域活動や家庭行事の簡略化・廃止が進みました。また、コスパという言葉に代表されるように、義理より損得が優先される風潮が強まり、何もかもが一律に選別・選択されてしまう傾向が増えました。何かないがしろにしているような、大切なことを失っているような困惑や不安を覚える方も少なくないと思います。

また、この正月に発生した能登半島地震では、一六〇年ぶりの震度五強の揺れで、富山県は安全という思い込みは崩れ去りました。恒久と思われた港湾・農地・ライフライン等の壊滅と荒廃や、未だ困窮生活が続ける被災者の方々の現状を見るにつけ、当たり前であることがいかに有り難いことを思い知らされました。

今日、私たちがこうして日々いられるのは、ふるさとの先人たちがその時々々の情勢の中で、大切なことを守りながら、課題に立ち向かい、知恵と汗を絞って地域づくりに努めてきてくださったお陰です。社会や価値観が大きく変化する今こそその歩みに学ぶことが強く求められていると思います。この郷土誌が、次代につなぐ「温故知新」となれば幸いです。

南山見地域づくり協議会定期総会

地域事業推進費増額に感謝

協議会会長 碓井好彦

四月二十日、令和六年度の南山見地域づくり協議会定期総会を実施しました。例年どおりに理事、評議員及び部会構成団体代表にお集まりいただき、皆様の心温かい賛同を得て全ての議案について原案通りご承認いただきました。

皆様お気付きのことと思いますが、地域づくり協議会発足時からの総会資料を見てみると、令和五年度を境に、それまで四万円だった地域事業推進費が十倍以上に増額されてきたことが分かります。これは市内の全地域づくり協議会への支援を充実させることを目的に、市からの住民自治推進交付金の算定方法が見直されたことによります。なかでも、防災活動、婚活、空き家対策しかなかった地域事業推進費のメニューが、二十ほどに増やされ、各協議会はそのぞれの課題解決に役立つメニューを選択できるようになったのはとても有益です。今年度も空き家対策、防災、健康づくり等、九つもの事業を市に交付申請し、推進してまいります。このことが、生活環境の充実、福祉の向上、地区の発展につながるようにと願っています。皆様の温かいご理解、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。



令和6年度 南山見地域づくり協議会 役員

顧問		松田博志		会長		碓井好彦	
参与		才川昌一		副会長 (各部会長)			
				山本義秀		篠原正三	
				田中一昭		富田豊志	
評議委員				会報編集委員会			
理事・区長・町内会長・生産組合長				部会長・副部会長 (各1名) 事務局員			
理事会							
会長 副会長 1・2・3支部代表 (横江孝博 岩田まり子 澤田為次 亀田美和子 山田修弘 前川貴子) 町内会長代表 (前田誠一)							
事務局							
事務局長・交流センター管理者 (田中一昭) 地域指導員 (山本智子、前川幸雄)							
監事							
長田晴樹 前川 茂							
地域づくり支援員							
亀田秀一 森 達之 高堂清美							
部会	まちづくり部会		健康・福祉部会		学習・スポーツ部会		安全・防災部会
部会長	山本義秀		篠原正三		田中一昭		富田豊志
副部会長	田村裕嗣 朝倉俊一 銅 光枝		田村紀光 朝倉喜八郎 井上智子		富田利通 村松慶孝 亀田清美		青山 誠 篠原正之 前川幸子
部会構成団体代表	土地改良区 山本保彦 農業委員 前川 茂 JAとなみ野理事 澤田秀継 空き家等地域対策推進委員 松井三良 区長会 田村裕嗣 町内会長会 朝倉俊一 生産組合長会 武田秀和 男女共同参画推進員 篠原ゆか 花と緑の銀行 銅 光枝		地区社会福祉協議会 前川幸雄 老人クラブ 田村紀光 民生委員・児童委員 山本久美子 食生活改善推進協議会 碓井好彦 ボランティアグループ 直江喜美代 ヘルスポラントンティア 前川百合子 地域福祉推進員 植生優美子 母子保健推進員 山本美紀		スポーツ推進員 谷田 郁 成壮年部 須川 大 女性部 堀 さゆり 児童クラブ 瀧田龍也 青少年育成市民会議 山本茂幸 にじいろ保育園父母の会 田村大輔		交通安全協会 久恵博明 防犯組合 前田誠一 消防分団 青山 誠 女性部防災担当 前川幸子 防災士 山崎敏幸 赤十字奉仕団 田村淳子
区 長	山田修弘 須川登喜雄 池田淳一 山本孝夫 (兼町内会長) 江守美郷 (兼町内会長) 亀田博義 (兼町内会長) 田村裕嗣 岩崎宗義 池田久一 篠原 司 澤田秀継						
町内会長	藤崎 進 武田秀和 (兼生産組合長) 長田晴樹 (兼生産組合長) 前田誠一 (兼生産組合長) 須川義和 池田 勲 (兼生産組合長) 田村大輔 朝倉俊一 横江孝博 (兼生産組合長) 澤田充朗 (兼生産組合長) 寺井一浩						
生産組合長	前川 聡 谷川為晴 久恵博明 松井清一 谷田 真 小橋徳夫 池田浩吉						

健康・福祉部会

部会長 篠原 正三

日頃より、健康・福祉部会に対して地域の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

「声掛け・助け合い・支え合う地域づくり」をスローガンに、ケアネット事業の推進にも活動強化しております。八乙女サロン会館も、開館して6年経過し、年間50回の月曜サロン活動を行い、今年も憩いとだんらんの場として企画推進してまいります。朝市も野菜、山菜、苗販売等、購入される地域の方々に喜んでいただいております。

ほっとあっとなんと体操で4年継続賞を受賞し、新バージョンで健康・体力づくりに努めております。また、健康マージャンは男性陣に楽しんでいただいております。毎月の誕生会もみんなで祝っております。昨年好評だった祝日を利用した楽しい三世代交流サロンを今年も企画しますので、地域の皆様・家族のお越しをスタッフ一同お待ちしております。



(三世代交流サロン)

◆主な予定◆

	八乙女サロン (毎週月曜日) 朝市 (5月より10月まで) 11月より4月までは館内で
6月	ケアネット研修会 (10日) 高齢者学級老連合同学習会 (17日)
7月	南山見老連環境美化活動 (13日) 三世代交流サロン①(15日)
9月	南山見老連社会奉仕活動 (21日) 交通安全街頭運動
10月	清掃奉仕 三世代交流サロン②(14日)
11月	敬老の集い (10日) 福祉研修会
12月	歳末たすけあい友愛訪問
2月	高齢者学級老連合同学習会 友愛訪問花鉢贈呈 在宅介護者訪問支援

まちづくり部会

部会長 山本 義秀

まちづくり部会は、地区の問題解決に向け皆様のご協力を得ながら活動しています。

今年度の重点施策として、「空き家をつくらない」、「放置しない」をテーマに研珍会や現地調査会を開催します。空き家問題は当事者だけでは解決できません。行政や専門家に相談しながら積極的に行動する必要があります。

2点目は、鳥獣被害対策として当協議会のホームページ上に被害状況とマップを掲載します。ゆくゆくは、対策事例等を含めた情報提供の場になりたいと考えています。



(移住体験ツアー)

◆主な予定◆

6月	花壇作り (2日) 要望書提出 (21日) 道路等維持サポート事業 (~8月) 南山見地域農業計画策定協議会
7月	空き家対策研修会①(29日)
8月	忠魂碑清掃・役員会 (7日) 農魂碑清掃 忠魂碑慰霊祭 (15日)
10月	空き家対策研修会②
11月	前庭花壇チューリップ球根植え
1月	新年の集い (4日)

安全・防災部会

部会長 富田 豊志

南山見地区の皆様こんにちは。安全・防災部会の富田です。

お正月の能登半島地震から早や半年がたちましたが、防災意識は高まったでしょうか？防災訓練などで積み重ねてきたスキルが今回活かされていたか、何が出来て何が出来なかったかを検証した結果、災害発生時のマニュアル作りが必要ではないかという結論になりました。

今回のこの貴重な体験を活かし検討を重ね、概ね令和7年度末までに何らかの指針を作成したいと思います。この作業に当たり地域の皆様のご意見も参考にしていきたいと思っておりますので、ご指導よろしくお願いたします。



(防災訓練)

◆主な予定◆

5月	住民台帳の整備 消火栓ポールペンキ塗り
6月	青パト講習会 (13日) 交通安全協会地区総会 (26日) 南砺市消防団消防操法大会 (30日)
8月	消防屯所清掃・放水訓練
9月	秋の交通安全街頭運動
10月	防災訓練 (20日)
11月	カギかけ防犯キャンペーン
1月	出初式・防火祈願 (4日)

学習・スポーツ部会

部会長 田中 一昭

学習・スポーツ部会は、地区住民の生涯学習・スポーツ、文化の振興を目的として活動をしています。

ここ数年続いたコロナ禍もようやく収まり、昨年度は八乙女体育祭や文化祭をはじめ、計画したほとんどの行事を実施することができました。ただ、八乙女フェスティバルは4年ぶりの開催を目指して準備が進んでいたにもかかわらず、突然の台風接近により中止せざるを得ませんでした。大変、残念なことでした。

今年度は、5年ぶりに立山登山や八乙女フェスティバルを開催し、夏の行事を充実させて、地区の皆さんが世代を超えて交流を深めることができるようにしたいと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



(ふる里探訪不動滝ウォーキング)

◆主な予定◆

6月	児童クラブ入会式・花壇作り・行灯作り (2日)
7月	ビーチボール大会 (13日) 三世代交流ミニマラソン・ラジオ体操 (25日) 八乙女講座①(空き家対策) (29日)
8月	体力づくり・レクリエーション「立山登山」(4日) 八乙女フェスティバル (15日)
9月	八乙女体育祭 (29日)
11月	児童クラブチューリップ球根植え 文化祭作品作り (上旬) 八乙女文化祭・敬老の集い (10日)
2月	三世代交流の集い・児童クラブ終了式 (9日)

南山見地域づくり協議会 令和5年度収支決算額及び令和6年度収支予算額

収入の部

(単位：円)

項 目	令和5年度決算額	令和6年度予算額			摘 要
	交付金・一般会計合計	交付金会計	一般会計	合 計	
地域づくり費	1,597,000	1,595,000	-	1,595,000	
生涯学習推進費	559,000	559,000	-	559,000	
社会福祉推進費	192,000	191,000	-	191,000	地区社協助成金、米寿の祝い等
推進人件費	4,553,250	4,638,300	-	4,638,300	人件費、労働保険料、部会長手当
施設維持管理費	873,000	873,000	-	873,000	交流センター施設維持管理費
地域事業推進費	430,000	500,000	-	500,000	空き家対策、防災活動、ごみ出し支援、道路維持活動等
負担金	1,251,540	-	1,384,200	1,384,200	会費、事業会費
使用料	66,335	-	115,000	115,000	コピー機、除雪機、体育館使用料
貸付料	17,400	-	17,400	17,400	八乙女サロン会館貸付料
事業共催金	-	-	10,000	10,000	
雑入金	40,030	-	150,000	150,000	郷土誌販売収入、利子等
繰越金	408,408	-	328,517	328,517	
収入合計	9,987,963	8,356,300	2,005,117	10,361,417	

支出の部

(単位：円)

項 目	令和5年度決算額	令和6年度予算額			摘 要
	交付金・一般会計合計	交付金会計	一般会計	合 計	
地域づくり費	2,454,629	1,150,000	915,000	2,065,000	
防災会事業	13,350	15,000	5,000	20,000	
新年の集い事業	14,300	20,000	70,000	90,000	詩吟お礼、会場生け花等
除雪機貸出し事業	51,020	60,000	-	60,000	自賠責、任意保険料、チェーン脱着手数料
農村公園管理	17,360	15,000	5,000	20,000	除草剤、草刈り機等賃借料、農村公園環境美化協力費
町内会活動助成	542,000	540,000	-	540,000	14町内会へ 平均割 20,000円/世帯割 1,000円
防犯灯・こみステーション設置補助	80,000	30,000	5,000	35,000	
忠魂碑維持会助成	45,000	-	55,000	55,000	
消防団南山見分団助成	70,000	-	70,000	70,000	
南山見地区防犯組合助成	5,000	-	5,000	5,000	
会報「八乙女」発行事業	219,450	120,000	100,000	220,000	会報印刷代 年3回発行
地域づくり協議会総務費	847,149	350,000	550,000	900,000	役員手当、慶弔費、交際費、需用費、役務費等
基金等積立金	550,000	-	50,000	50,000	
生涯学習推進費	536,910	710,000	280,000	990,000	
環境美化活動事業	20,000	20,000	-	20,000	環境美化協力金
三世代ラジオ体操交流事業	-	10,000	-	10,000	参加者ジュース、花火
八乙女フェスティバル事業	10,000	150,000	30,000	180,000	
体力づくり事業	-	150,000	100,000	250,000	立山登山貸し切りバス代、飲み物代
八乙女体育祭事業	107,826	50,000	50,000	100,000	
八乙女文化祭事業	96,814	100,000	30,000	130,000	農産物品評会賞品、展示物出品者粗品等、クイズ商品
ビーチボール大会事業	45,009	10,000	40,000	50,000	競技用品、賞品、参加賞
二十歳の祝い・入学祝い	50,000	20,000	10,000	30,000	図書カード、写真プリント代
八乙女講座事業	-	10,000	-	10,000	拡大コピー代、講師謝礼
三世代交流の集い事業	55,261	40,000	20,000	60,000	
各種団体助成・負担金	152,000	150,000	-	150,000	各種団体助成金、井波地域生涯学習連絡協議会負担金、研修会負担金
社会福祉推進費	354,965	195,000	160,000	355,000	
地域づくり推進人件費	4,389,525	4,638,300	-	4,638,300	地区社協助成金、米寿の祝い等
施設維持管理費	1,443,417	1,163,000	420,000	1,583,000	交流センター施設維持管理費
地域事業推進費	480,000	500,000	120,000	620,000	空き家対策、防災活動、ごみ出し支援、道路維持活動等
予備費	-	-	110,117	110,117	
繰出金	-	-	-	-	
合 計	9,659,446	8,356,300	2,005,117	10,361,417	

特別会計・基金の部

(単位：円)

項 目	令和5年度決算額	令和6年度予算額			摘 要
		収 入	支 出	合 計	
屋外照明積立金	310,327	3	-	310,330	R5郷土誌に270,019円支出
備品積立金	520,877	60,004	150,000	430,881	デスクトップパソコン購入予定
防災・施設積立金	367,821	50,003	-	417,824	
郷土誌発行積立金	-	-	-	-	R5郷土誌発刊 計3,272,500円
合 計	1,199,025	110,010	150,000	1,159,035	

令和6年度 各種団体の主な活動計画

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
学習会 役員会 定期総会	役員会 三世交代の集いに協力			八乙女文化祭模擬店	役員会 研修会		環境美化活動 八乙女フェスティバル 模擬店	役員会		環境美化活動 会員交流会	役員会	成 壮 年 部
	新旧合同役員会 三世交代の集いに協力			八乙女文化祭に協力	廃品回収	八乙女体育祭に協力	八乙女フェスティバル に協力	三世交代交流ラジオ体操		防火活動 消火栓ポールペンキ塗り	廃品回収 防火活動 消火栓ポールペンキ塗り	女 性 部
役員会・監査会 南山見老連定期総会	役員会 三世交代の集い 高齢者学級(地区社協合同)	役員会		健康教室 役員会 八乙女文化祭 敬老の集い	役員会 老人しあわせ祭り 井波老連研修旅行 高齢者学級	役員会 全国一斉社会奉仕の日 八乙女体育祭	役員会 八乙女フェスティバル	役員会 環境美化奉仕の日	役員会 高齢者学級(地区社協合同)		役員会(組織・引継ぎ) 井波老連定期総会	老人クラブ・高齢者学級
サロン懇談会	第五回プレミアムサロン 高齢者学級南山見老連社協合同学習会 在宅介護者訪問支援 友愛訪問花鉢贈呈 (75歳以上の一人暮らし)	役員研修会・新年会	歳末見舞い友愛訪問 (八十歳以上の高齢者及び 七十五歳以上の一人暮らし)	理事会 敬老の集い 役員研修会 八乙女文化祭活動報告	三世交代交流サロン 第四回プレミアムサロン	理事会 交通安全街頭運動	八乙女フェスティバル 第三回プレミアムサロン	三世交代交流サロン ボランティアもう一人運動	ケアネット研修会 高齢者学級社協・ 南山見老連合同学習会 第二回プレミアムサロン	月曜サロン・朝市	役員会 定期総会 第一回プレミアムサロン	地区社協
役員会・引継ぎ	三世交代の集い 終了式	役員会	クリスマス会	八乙女文化祭作品展示 舞台(運営・司会) 役員会	役員会 花壇づくり 文化祭作品作り		役員会 八乙女フェスティバル	三世交代交流ラジオ体操 ミニラソンの集い	入会式・花壇作り・ 行灯作り	役員会	役員会	児 童 ク ラ ブ
役員会 広報「若い芽」発行	役員会 三世交代の集い	井波支部連絡会		役員会 八乙女文化祭	年 通 家庭の日及び 挨拶運動の実施	井波支部連絡会	夏の街頭巡回指導 八乙女フェスティバル 「子ども110番の家」 ウォークラリー	役員会 三世交代交流ラジオ体操の 集い	井波支部総会	井波支部常任委員会		青少年育成市民会議
卒園式	三世交代交流			八乙女文化祭		運動会	八乙女フェスティバル	三世交代交流ラジオ体操 ミニラソン			入園式	にじいろ保育園保護者の会

笑顔はじける「三世代交流の集い」

青少年育成南砺市民会議 宮川 義文

2月11日(日)、南山見交流センターにおいて「三世代交流の集い」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月を最後に開催中止となっていたが、4年ぶりに開催することができました。

南山見地区の子供からお年寄りまで、各世代の多くの方々にお集まり頂き、元気な声が飛び交う賑やかな交流会となりました。体育館ではカラーリング体験、和室では折り紙のコマ作り、調理室では太巻き寿司・豚汁作り、その後大ホールで餅つき体験が行われました。

子供たちが一人ひとり杵を使って餅をつきました。最初は不慣れな様子の子供たちも、しばらくすると餅を返す相の手と息が合うようになり、べったんべったんとリズム良くつけるようになりました。

最後に体育館に参加者全員が集まり、でき立てのお餅(きな粉・小豆・ゴマ)、太巻き寿司、豚汁を食べましたが、おいしい笑顔、楽しい笑顔でいっぱい昼食になりました。

参加者の皆さんの笑顔を見ていると、色々な体験を通じて交流を深める「三世代交流の集い」は、これからも続けていきたい大切なイベントだと思いました。



八乙女講座

学習・スポーツ副会長 亀田 清美

2月22日(木)、交流センター大ホールにて、八乙女講座②が開催されました。

今回は、南砺市民病院の作業療法士、裏田将志氏に『認知症予防と運動』と題して講演をしていただきました。

超高齢化が進む中、約5人に1人が認知症という現状です。今後、更なる増加が見込まれ、他人事ではなく自分事として気になっている地区住民の方々55名の聴講がありました。

スライドにて、

- ・南砺市、南山見地区の高齢化と介護の現状
- ・認知症を取り巻く現状
- ・認知症の予防

等について、分かりやすくお話されました。

特に、認知症の予防として、地区サロン等での運動や人との対話で交流を図る等が大切であるということでした。健康で明るい気持ちで長く日常生活を送れたらよいと強く思いました。



成壮年部環境美化活動

成壮年部副会長 直江 正

少し暑さを感じる5月12日(日)、須川新会長や新役員となった成壮年部会員による、年2回実施する環境美化活動の1回目を行いました。年齢にして満18歳から59歳までの幅広い、いわゆる「現役世代」と呼ばれる部会員24名で作業をしました。

草刈りや除草剤散布、江濠いを地区交流センター周辺にて、積極的に取り組まさせていただきました。私自身、成壮年部会員となってから初めての参加であり、機械の使用法や注意点などを教わりながらの活動になりました。やはり、地域柄が皆さんの熟練した作業により、予定時間より早めに終えることができました。

南山見地区の世代間を越えた強い結び付きを実感できる、有意義な時間であったと思います。能登半島地震以降、更に重要視される「共助」という言葉を、部会員のみならず地区の方々と共に考え合えるよう、これからの成壮年部の活動に努めてまいります。



「花と緑の銀行南山見地方銀行」の活動

代表 銅 光枝

花と緑の銀行は、花と緑に満ちた潤いのある社会を実現するための推進母体として、昭和48年に設立しました。事業は、「花と緑をはぐくむ事業」「花と緑にふれあう事業」「花と緑をすすめる事業」の3つがあります。

南山見地方銀行では、頭取とグリーンキーパー合わせて8名が活動しています。活動内容としては、児童クラブの皆さんと一緒に交流センターの花壇作り・チューリップ球根植えをはじめ、井波小学校入口信号角の花壇作り、南砺市花と緑のフェスティバルのミニ花壇作り等です。昨年度は、国際木彫刻キャンプ会場にひまわりプランターを設置したり、ファボーレで開催された「コンテナガーデンコンテスト」に出品し佳作をいただいたりしました。

潤いのあるまちづくり推進のために、これからもがんばります。

◇頭取 田中 一昭

◇グリーンキーパー

銅 光枝

中村 外子

長田ひとみ

亀田セツ子

村松 春美

池田 隆志



クラブ・セミナー・教室紹介コーナー その1

生花クラブ

クラブ員 村松 春美

生花クラブは、第3金曜日午後1時半から約1時間、大西郁子先生とクラブ員で世間話をしながら楽しく活動しています。

3月にはフラワーアレンジメント、10月は文化祭の作品、12月にはお正月用の生花等、毎月その季節に応じた花材を先生に準備してもらって習っています。

まず、自分で生けてみて先生に見てもらおうのですが、「花の角度を少し変えるだけで、こんなに素敵になるのだ」と、毎回感心しながらみんなの生花を見るのも楽しみのひとつです。

また、交流センターの入口の正面に飾ってある生花は、松井さんの家に咲いている花や枝などを持って来られ、大西先生に生けてもらっています。それらを見ると私も庭先のちょっとした草花で、「これは一輪挿しにいいかな」「これとこれを組み合わせたら可愛いかな…」と、興味がわいてきます。

仕事から帰り、玄関に入ってお花があったら何だか気持ちも明るくなります。みなさんも、かわいいお花・素敵なお花を生けてみませんか。



お知らせ

◆池田浩吉さん 退任

令和2年4月より4年間、地域指導員として交流センターに勤務していただいた池田浩吉さんが、この3月をもって退任されました。池田さんには、安全・防災部会の事務やホームページの掲載、会報「八乙女」の編集など、たくさんの重要な業務を行っていただきました。池田さん、長きにわたりお世話になり、ありがとうございました。

◆今後の主な行事日程

道路維持サポート事業	6月～8月末
環境美化奉仕活動(老人クラブ)	7月13日(土)
地区ビーチボール大会	7月13日(土)
三世代交流ラジオ体操・ミニマラソンの集い	7月25日(木)
八乙女講座①	7月29日(月)
体力づくり・レクリエーション 立山登山	8月 4日(日)
忠魂碑慰霊祭	8月15日(木)
八乙女フェスティバル	8月15日(木)
全国一斉社会奉仕の日(老人クラブ)	9月14日(土)
八乙女体育祭	9月29日(日)
南山見防災訓練	10月20日(日)
八乙女文化祭・敬老の集い	11月10日(日)

令和5年度

南山見交流センター利用状況 (人数)

区分 月	利 用 場 所					合 計
	会議室	和 室	大ホール	調理室 第一研修室	体育館	
4	100	43	104	4	106	357
5	173	46	82	5	70	376
6	98	19	75	5	122	319
7	126	95	151	4	224	600
8	49	66	84	12	90	301
9	68	20	125	5	336	554
10	85	9	120	4	176	439
11	79	73	83	15	396	646
12	26	45	72	0	52	195
1	71	54	46	0	45	216
2	76	16	91	11	157	351
3	166	121	174	5	53	519
計	1,092	652	1,207	70	1,827	4,873

会報編集委員会メンバー紹介

- 委員長 富田 豊志 (安全・防災部会長)
- 副委員長 田中 一昭 (学習・スポーツ部会長、事務局長)
- 委員 碓井 好彦 (地域づくり協議会会長)
- 委員 篠原 正三 (健康・福祉部会長)
- 委員 山本 義秀 (まちづくり部会長)
- 委員 篠原 正之 (安全・防災副部会長)
- 委員 富田 利通 (学習・スポーツ副部会長)
- 委員 朝倉喜八郎 (健康・福祉副部会長)
- 委員 銅 光枝 (まちづくり副部会長)
- 事務局 山本 智子 前川 幸雄

今更ですが情報伝達の方法として会報のよな紙バージョン(新聞)、ラジオ、テレビなどの公共電波に加え、最近SNSという携帯・スマホをデバイスとした、新しい情報伝達方法が主流となり、世帯保有率は八〇%を超えているそうです。(総務省HP令和三年度調査より) 使い方によっては、スピーディーに情報共有ができ、利便性はだれもが認めるところではありますが、相変わらずオレオレから始まり振込詐欺、有名人の名をかたる投資話と、手口はますます巧妙になってきました。最近では高齢者の被害と、その被害額も想像を超える数字となつていきます。そんな事件を「他山の石」としてくれぐれも、送金のENTERキーを押さないように注意してください。地域づくり協議会でも新情報はネット配信していきますのでご覧になってください。今年度編集委員長を富田が担当します。(編集委員長)

編集後記